



# 第65回 2025.9.30 文化祭

描け 清新の物語  
重なる 我らのおもい



## 1年生 学習発表「描け・鹿児島のデザイン～FUCHU EXPO 2025～」



### 縁の下の力持ち



文化祭を終えて  
文化祭実行委員長 三年四組 川島そよ香

「全員で創り上げた。」

私にとって今年の文化祭は、より一層そう感じられるものでした。文化祭までの過程で、実行委員や幕間のメンバー、そして附中生全員が支え合い、一生懸命準備をしたからこそこの文化祭を成功させることができました。互いに高め合える附属中の仲間やこの環境への感謝を忘れず、残り半年間の附中生活を更に充実したものにしていきたいです。

### 新生徒会スタート



生徒会本部役員

顧問	日高 大志先生
情報部長	日高龍之介(一ー三)
保育部長	稻留 惠子(一ー二)
徳育部長	山下 裕太(一ー二)
教養部長	由菜(一ー一)
副企画委員長	大田 桃華(一ー五)
副書記長	池之上昂駿(一ー三)
書記長	瑞穂(一ー一)
副会長	德田 妃(一ー二)
生徒会長	松山 炳浩(一ー四)
上級生	瀬戸ひな子(一ー三)
下級生	悠花(一ー二)
山下	裕太(一ー二)
稻留	由菜(一ー一)
日高	桃華(一ー五)
自高	瑞穂(一ー一)
松山	大田 桃華(一ー五)
上下	瀬戸ひな子(一ー三)
上下	悠花(一ー二)
上下	瑞穂(一ー一)
上下	桃華(一ー五)
上下	由菜(一ー一)
上下	日高 龍之介(一ー三)
上下	自高 桃華(一ー五)
上下	瑞穂(一ー一)
上下	由菜(一ー一)
上下	日高 龍之介(一ー三)

新心の拠り所  
二年四組 松山 炳浩

朝起きて眠いと感じながらも学校に来るという、私は生徒会長としてその

支え合いを大切にし、友達

との交流を快適に行える場

の充実した附属中をつくつ

ていきたいです。嫌なこと

があったときでも、心の拠

り所となるような学校。

そんな学校ならば生徒から

愛されるだけでなく教師か

らも、そして地域の人達か

らも愛されるような学校。

そんな学校なら

生徒から

愛されるだけではなく教師か

らも、そして地域の人達か

らも愛されるような学校。

そんな学校なら



### 2年生 学年合唱「木を植える」「君が君に歌う歌」

### 3年生 学年合唱・クラス合唱(自由曲)



学年合唱「アルデバラン」



3-1 ♪ 愛を込めて花束を



3-2 ♪ ハルカ



3-3 ♪ 僕らまた



3-4 ♪ カイト



3-5 ♪ Universe



吹奏楽部 「Music Express 2025」



合唱部 「Shining」



演劇部 「ロミオとジュリエット  
一目指すは、ありきたりなハッピーエンド」



美術部



## 3年生 職場体験學習

57ヶ所の事業所にご協力いただき、生徒たちは学校内ではできない貴重な体験をさせていただきました。

10月28日～10月29日



その姿を見て、海の生き物に対する愛情をもつていてるから水族館で働いているんだと思いました。またお客様を最大限楽しませるための工夫は予想していたものと違った興味深かったです。

大人になつたら、誰かの幸せを支えるために愛情をもち、やりがいを感じるような仕事をしたいです。

1年生 集団宿泊学習 広げ深める 絆と信頼 おもいつむぐ 180の個性

10月29日～10月31日 場所・国立大隅青少年自然の家

校外学習は、5カ所の事業所にご協力いただき見学しました。



宝物

一年三組 池田 奈々

少しにぎやかな集合から始まつた一泊三日の宿泊学習。初めは先生がしていた呼び掛けも実行委員と班長の全員で意識を高めていくことができました。校外学習や山登りなど多くのスケジュールがある中で、班会での一日の流れの確認や互いに支え合う前向きな発言など全員で協力することで一年生全員が団結することができました。しかし、元気なあいさつができないことや公共の場でのマナーなどの課題も見つかりました。成果や課題も自分たちを成長させてくれる大切な宝物として今後の生活にも生かしていきたいと思います。

## 2年生 修学旅行 一味同心～未来につなげよう絆と縁 191の笑顔あふれる颯爽とした旅～

10月28日～10月31日 場所・関西方面



事を創り上げる過程に大きくなやりがいを感じました。また、多くの学びや発見があり、友達との絆だけでなく、旅先で出会った人の温かさや縁のようなものを感じることができました。支えてくださった先生方や出会った全ての方々への感謝を忘れず、この経験を今後の生活、特に学校での姿に活かして、きこいです。



# 共に流した汗と涙、仲間と紡いだ絆は一生の宝物

# 燃やせ！附中魂!!

## ～部活動紹介～



# 保健生活部

第1回学校保健委員会 令和7年6月26日(木)

[令和7年度学校保健委員会のテーマについて]

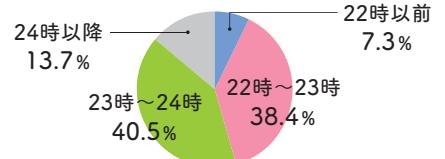
## 親子で取り組む附中生活～食事・睡眠について～

『テーマ設定の理由』本校の多くの生徒は、学校生活、部活動、その後の塾通いなど心身ともに多忙な毎日を送っている。そのため十分な睡眠がとれていない生徒が多く、朝から体調不良での保健室来室者が多い傾向である。また、各家庭においては生活スタイルの多様化により、子ども自身の自律した行動が求められる時間が増加している。そこで、「食事」・「睡眠」について改めて考え、親子の関わりを基盤にバランスの取れた生活を推進し、心身ともに健康な子どもを育てる取組を行っていきたい。

取組内容：①生徒と保護者に対し、「食事」や「睡眠」などの生活習慣に関するアンケートをGoogleフォームで行う。  
②家族の協力のもと、生徒自身で作る「おにぎり弁当の日」を文化祭当日に実施する。

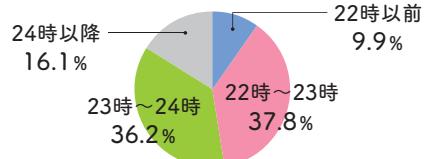
7月14日実施の生徒アンケート結果（回答者：本校生徒437人、保護者413人）

### ア 平日何時くらいに寝ますか？



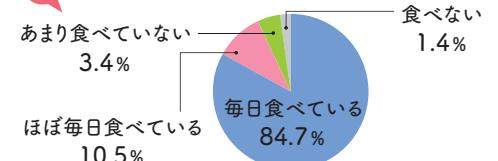
保護者の回答では、23時～24時で44.6%、24時以降で9.2%と両者で差がみられた。

### イ 休日何時くらいに寝ますか？

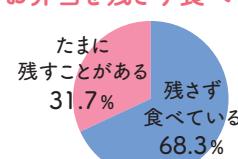


保護者の回答では、23時～24時で42.9%、24時以降で7.5%と両者で差がみられた。

### ロ 朝ごはんを毎日食べていますか？



### ハ お昼のお弁当を残さず食べていますか？



### カ 平日の夕飯は誰と食べていますか？



### 【定期健康診断の結果】

視力検査：矯正視力（眼鏡・コンタクトレンズ使用者）の生徒が全体の約半数。裸眼の生徒の中で、B以下の割合は54%であることから、多くの生徒が視力低下のまま過ごしている可能性がある。矯正視力の中にもCやDの生徒がいる（33%）ので早急な医療機関の受診が必要である。

歯科検診：本校のむし歯保有者は11名。歯垢付着や歯肉の炎症が見られる生徒や要観察歯の保有も多いので、歯周病や虫歯に進行していかないように、歯磨きの重要性を指導していきたい。

内科検診：脊柱側湾症を含む脊柱や胸郭の異常が多く、アトピー性皮膚炎を含む皮膚疾患も見られた。

耳鼻科検診：特に鼻アレルギーや耳垢栓塞が多く見られた。

### 【学校医の指導助言】

眼科 医：スマホ・タブレット等の長時間使用により、近視が進んでいる現状なので、30分に1回は、遠くを見て目を休ませるといよい。1日の生活の中で、屋外で過ごす時間を増やす事を心がけてほしい。（出来れば2時間程度）。

耳鼻科医：睡眠が大事。寝ることで頭の中を整理し、記憶を定着させたり、肥満を防止したりすることになる。

歯科 医：検診では全体的に虫歯は少ないが、歯垢が残っている生徒が多いので、しっかり歯磨きする必要がある。

薬剤師：照度・騒音・水質の検査を定期的に行っており、ダニ対策としてカーペットを撤去している。

# 研修部

## PTA研修視察

令和7年6月16日(月)実施

今年度は、71名の保護者の皆様に参加していただき、甲南高等学校と樟南高等学校の2校を視察してまいりました。公立高校、私立高校を同日に視察することができ、それぞれの違いや特色を学ぶことができました。また卒業生の生の声を聴くことができ、大変有意義な研修視察となりました。



### 学校法人時任学園樟南高等学校

- 「博文約礼」を建学の精神とし広く知識を修め、礼儀正しい信頼される人間の育成を目指している。卒業生には赤崎勇（ノーベル物理学賞受賞者）、宮下純一（オリンピックメダリスト）、下野竜也（指揮者）など有名な方がいる。
- 旧制二中、旧制二高女から受け継ぎ、今年度創立119周年、来年度は120周年を迎える。
- 文武両道で部活動率は86%、国公立大学現役合格率72%。今年度から2学期制、朝課外は希望制である。
- 伝統的な行事には甲鶴戦、薩摩半島縦走などがある。
- 特徴的な活動として、自分の考えや趣味などをプレゼンテーションする甲南タイム、卒業生が講演を行う甲南塾、2年次に希望者を募集し、選考にて10名程度で海外研修を行う海外派遣事業がある。
- 部活動は盛んで、陸上部、書道部、放送部など多くの部活動が全国を舞台に活躍している。
- 風格ある校舎は国の登録有形文化財に指定されている。
- 探求する心、自ら学習に取り組む力、協働する力、挑戦する力を持った生徒にぜひ入学してほしい。



### ～卒業生（2年生）より～

- 朝補習があるので中央駅から特定バスで登校している。
- 校則は中学校に比べて自由。
- 3～4限連続の90分授業は、最初は疲れていたが徐々に慣れて集中力がついた。
- 文理コースは、少人数なので質問もしやすく、自分の勉強に特化できる。また、クラスの仲がとてもよい。
- 生徒数が多く部活動が盛んなため、他のコースの生徒との交流や運動部の生徒を見て自分も頑張ろうと思える。
- 専願希望ではなかったが、入学して本当によかったと思える。勉強も友達も趣味も充実している。



### 研修視察参加者の声

- どちらの学校も特色があり、興味深く参加させていただきました。とても有意義な時間を過ごすことができました。
- 実際に視察に参加し学校の雰囲気を感じ、先生方や生徒さん達のお話が聞けて大変勉強になりました。子どもにも共有したいと思います。
- 「子どもさんとよく話し合って、その子にあった高校の進路選択をしてください」とお話をされていたのが印象的でした。
- よいタイミングで高校を視察できたので、今後のオープンキャンパスの参考にしたいと思います。